

2023年度高齢期要求実現をめざす全都共同行動 アンケート結果

自治体名

西東京市

1. 高齢者の基礎数について (令和5年1月1日現在)

全人口	全世帯数	65歳以上人口	高齢化率
205,876	101,119	49,855	24.2%
65歳以上の内訳	65～74歳 22,340 人	75歳以上 27,515 人	

国勢調査 (令和2年)

高齢者のいる世帯数	高齢者単身世帯数	高齢夫婦のみ世帯数
30,321 世帯	11,202 世帯	9,773 世帯

2. 介護度別前期・後期別認定者数 (令和5年1月1日現在)

	要支援		要介護					合計
	1	2	1	2	3	4	5	
64歳以下認定者	9	14	55	37	41	33	30	219
前期高齢者認定者数	128	73	285	202	142	142	93	1,062
後期高齢者認定者数	1,185	792	2,625	1,581	1,406	1,319	1,718	10,626
合計	1,322	879	2,965	1,820	1,589	1,494	1,841	11,910

3. 施設別入所者人数 (令和5年4月1日現在)

	特別養護老人ホーム	老人保険施設	介護療養型施設	介護医療院Ⅰ	介護医療院Ⅱ	合計
要支援1						
要支援2						
要介護1		25				25
要介護2	9	43				52
要介護3	215	88				303
要介護4	371	114	4			489
要介護5	258	60	7	1		326
合計	853	330	11	1		1,195

4. 認定申請者数と認定された状況 (令和4年度)

	申請者人数	認定された人数
新規	2,397	2,294
更新	8,580	8,265
区分変更	1,199	1,431
合計	12,176	11,990

5. 介護保険施設 入所待機者について

(a) 特別養護老人ホーム 679 名 (令和5年4月1日現在)

(b) 老人保健施設 6 名 (令和5年4月1日現在)

6. 介護施設入所待機者の介護度別待機者数

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
特別養護老人ホーム	不明	不明	不明	不明	不明	679
老人保健施設	不明	不明	不明	不明	不明	6

7. 地域包括支援センターについて (令和5年4月1日現在)

- ② 現在配置されている地域包括支援センターの数 8ヶ所
- ② 配置されている職員数 50人
- ③ 配置されている保健士の人数 保健師2 看護師6人
- ④ 扱った相談件数 (令和4年度) 95,141件

8 介護保険運営委員会について (令和5年4月1日現在)

(1) 介護保険事業について調査・審議する恒常的な機関を設置していますか

- ① 設置している ② 設置していない ③ 設置を検討している

(2) 設置している場合

機関の構成員の人数 17人

市民代表は参加しているか (a) している 4名 (b) していない

年間の開催予定回数は 3回程度

9. 介護保険料滞納者・要介護認定者への制度について

(1) 介護保険料滞納者に「利用料3割のペナルティー」を実施していますか。
実施している場合は人数を教えてください

- ① 実施している (7人) ② 実施していない

(2) 要介護認定者に「障害者控除対象認定書」を交付していますか。

交付している場合の基準はどうなっていますか

- ① 交付している ② 交付していない

交付基準は

認定基準

障害者控除対象者

(1) 知的障害者（軽度・中度）に準ずる者

知的障害者の障害の程度の判定基準（重度以外）と同程度の障害の程度であること。

(2) 身体障害者（3級～6級）に準ずる者

身体障害者（3級～6級）と同程度の障害の程度であること。

特別障害者控除対象者

(1) 知的障害者（重度）等に準ずる者

知的障害者の障害の判定基準（重度）と同程度の障害の程度であること。又は精神上の障害により事理を弁識する能力を欠く状況にある者と同程度の障害の程度であること。

(2) 身体障害者（1級、2級）に準ずる者

身体障害者の障害の程度の等級表（1級、2級）と同程度の障害の程度であること。

(3) 寝たきり高齢者

常に就床を要し、複雑な介護を要する状態であること。（6か月程度以上臥床し、食事、排泄つなど日常生活に支障のある状態）

10. 令和4年度中の 新型コロナ感染についてお聞きします。 すべて記入なし
- (1) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の感染した人数は何人ですか _____人
- (2) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の亡くなった人数は何人ですか _____人
- (3) 高齢者で亡くなった ①～④の場所ごとの人数は何人ですか
- ①病院 _____人 ②介護施設など高齢者施設 _____人
- ③自宅 _____人 ④その他(ホテル等療養施設等) _____人

11. 国民健康保険について

(1) 国民健康保険税の収納状況について

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和4年度末
	加入 世帯数	滞納 世帯数	加入 世帯数	滞納 世帯数	加入 世帯数	滞納 世帯数	短期保険証 発行世帯数
所得割資産割 納付世帯	--	--	--	--	--	--	--
均等割平等割 納付世帯	--	--	--	--	--	--	--
合計	28,545	3,393	28,391	2,912	27,915	2,912	437

(2) 令和4年度に国保税を滞納した世帯に対し、財産・預金などを差し押さえをしましたか。

- ① している _____ 394 世帯 (_____ 令和5年 3 月現在)
- ② していない

(3) 国民健康保険税の収納率について (現年度)

年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収納率 %	93.1	93.6	93.7	94.8	94.7

(4) 資格証明書は発行していますか

発行している _____ 世帯 (_____ 年 _____ 月現在)

発行していない

(5) 高齢者の被保険者への制裁措置免除は

- ① ある (_____ 歳以上) ② ない

12. 認知症対策の部署はありますか

- ① ある _____ 部署名 高齢者支援課地域支援係 ② ない ③ 検討中

13 高齢者一人暮らし対策は行っていますか

行っている

① 事業名 高齢者配食サービス事業 高齢者救急代理通報事業

ささえあいネットワーク事業

② 行っていない

14. 介護保険事業に取り入れられた以外の高齢者保険・福祉事業はどのような事業を実施していますか。事業名と予算額を教えてください。

事業名	予算額	事業の説明
敬老金贈呈事業	15,415 千円	高齢者に対し、敬老の日の行事の一環として敬老と長寿を祝うため敬老金を贈呈する
高齢者入浴券支給事業	4,162 千円	入浴設備を有しない一人暮らし又は高齢者のみ世帯に対し、入浴券を支給して健康保持と保健衛生の向上を図る
高齢者配食サービス事業	128,402 千円	高齢者に対し、市の委託した配食業者が調理した昼食を届けることにより、安定した食事の提供、安否の確認および健康状態の確認、孤独感の解消を図る
寝具乾燥事業	993 千円	ねたきり高齢者等の寝具乾燥等を行いことにより、保健衛生の向上及び健康保持を図る
認知症及びねたきり高齢者等おむつ給付事業	82,734 千円	身体上又は精神上的の障害のために日常生活に著しい支障のある認知症及びねたきり高齢者等に対し、紙おむつを給付することにより、福祉の増進を図る。なお入院されている方の経済的負担軽減も図る。
ねたきり高齢者理・美容券交付事業	2,640 千円	在宅のねたきり高齢者に対し、理・美容券を交付することにより、保健衛生の向上及び福祉の増進を図る
高齢者救急代理通報事業	4,931 千円	高齢の一人暮らし又は夫婦等の世帯が家庭内で緊急の事態に陥ったとき若しくは家庭内での火災による緊急事態に備え、無線発報器を貸与又は給付することにより在宅高齢者の生活の安全を確保する。
高齢者入浴サービス事業	822 千円	市内に住所を有する65歳以上で介護保険法に基づく通所介護による入浴及び訪問入浴による入浴が困難な状態にある高齢者に対して、単独の通所入浴サービスを提供することにより、当該高齢者及びその家族等の保健衛生並びに福祉の向上を図る。
高齢者緊急短期入所事業	22,342 千円	緊急に施設入所が必要とされる高齢者を保護又は一時的に預かることにより、高齢者又は家族の福祉の向上を図る
高齢者いきいきミニデイ事業	6,408 千円	ミニデイ協力者の活動により、一人暮らし高齢者等に趣味・レクリエーション・学習等のいきがいの場を提供し、孤独感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、社会とのつながりを深め、高齢者福祉の向上を図る
高齢者日常生活用具等給付事業	203 千円	高齢者に対し日常生活用具等を給付することにより、高齢者の日常生活の便宜を図り、その福祉の増進を図る

自立支援住宅改修費給付事業	501 千円	高齢者のいる世帯に対し、その者の居住する住宅改修に対して助成することにより、自立生活を支援し、もって居住生活の質の向上をはかる
高齢者住宅改造費給付事業	26,033 千円	高齢者のいる世帯に対し、その者の居住環境を高めるため、その者の居住する住宅の改造費の給付を行うことにより、もって居住生活の質の向上をはかる
高齢者外出支援サービス事業	1,522 千円	心身に障害を有するため一般の交通機関では外出が困難な高齢者に対し、介護予防、健康づくり、生きがいづくり等を推進する観点から、介助員を配置した福祉車両等を用いて外出する支援を行うことにより、高齢者等の日常生活の利便を確保し、生活圏の拡大を図る
高齢者福祉手技治療割引券支給事業	11,422 千円	はり・きゅう・あん摩マッサージ等の施術費の一部を市が助成し、施術を受ける方の負担を軽減し、高齢者の健康増進を図る
介護職員初任者研修等事業	504千円	高齢者・心身障害者（児）等の増大かつ多様化するニーズに対応したホームヘルプサービスを提供できる介護職員の人材確保を図ることを目的として、介護職員初任者研修等の受講者に対してその受講費用の一部を助成する
シルバーピア事業	20,051千円	市内のシルバーピアに入居している高齢者の自立した安全かつ快適な生活を確保するため、安否の確認や緊急時の対応等を行い、日常生活を援助する生活支援員を設置する。
住宅改修理由書作成業務助成事業	4千円	介護保険サービスにおける住宅改修で、住宅改修費の申請に必要な住宅改修をする理由書の作成業務を行う事業所に対し助成金を交付することにより、介護保険のサービス利用を円滑にする。
高齢者いきがい推進事業	56,246千円	高齢者の知識及び経験を生かし、生きがいと健康作りのための多様な社会活動を通じ、高齢期の生活を豊かなものとするとともに、生き生きとした高齢者社会の実現を目指すための事業を実施する。
老人クラブ生きがい事業	11,333千円	老人クラブ及び老人クラブ連合会の育成と地域高齢者福祉の増進に寄与するために、老人クラブ及び老人クラブ連合会の運営経費の一部を補助する。
ささえあいネットワーク事業	1,601千円	一人暮らし高齢者及び高齢者のみで構成されている世帯が地域の中で互いに支え合いながら安心して生活していけるよう、具合が悪くなった時などの早期発見、連絡、緊急対応できるように地域での見守りネットワークの構築を図るための事業を実施する。
老人保護施設措置事業	38,938千円	身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により居宅において生活が困難な高齢者に対して、養護老人ホームに措置入所させることにより、生活の安定を図る。
家具等転倒防止器具取り付け等事業	413千円	高齢者世帯に家具等の転倒防止器具を支給し取り付け、または器具の取り付けのみを行うことにより、住宅内の家具の転倒防止を促進し、震災時における人的被害を抑制する。

地域包括ケアシステム 推進協議会運営事業	1,558千円	在宅医療と介護の連携に関する地域の課題を抽出し、その対応策を検討する。
在宅療養後方支援病床 確保事業	3,260千円	在宅療養者の一時的な入院が必要になった時のために、市内病院に病床（5床）を確保する事業の運営を行う。
フレイル予防事業	11,344千円	介護の一步手前の虚弱状態を確認出来るプログラム等の開催、プログラムを運営するフレイルサポーターの養成を行う。
認知症検診推進事業	15,174千円	認知症に関する正しい知識の普及啓発を進め、認知症検診を推進することにより、認知症の早期診断・対応を促進する
福社会館運営	100,475千円	市民及び地域社会の福祉の増進と生活の向上に寄与し、元気な高齢者のレクリエーションの便宜を総合的に供与するために、福社会館4階及び住吉老人福祉センターの管理運営を行う。
老人福祉センター運営	15,888千円	地域の高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与するために、老人福祉センターの管理運営を行う。
老人憩いの家運営	7,839千円	地域の高齢者相互の交流、教養の向上及びレクリエーションの活動の場となる老人憩いの家の管理運営を行う。

15. 無年金者の実態把握について

- (1) 実態把握をおこなっていますか ①行っている ②行っていない
- (2) 無年金者への特別給付金（公的年金によらない福祉措置）について

- ① 実施している ② 実施していない
- 実施している場合
- (a) 給付の名称 _____
- (b) 給付の内容 _____
- (c) 給付の対象者 _____
- (d) 実施開始年月日 _____

16.NPO（非営利事業活動）への支援策について（令和5年度予算）

- (1) 実施している 事業の名称 西東京市 市民協働推進センター事業
- (2) 実施していない

17. 住宅について（令和4年度）末日現在の事業について

1. 高齢者用公営住宅の確保	25室
2. 民間アパートの借り上げ	28戸
3. ケアハウス	0戸
4. シルバーピア	8戸
5. 住み替え家賃補助制度	
6. 住宅改造援助	浴槽改修 42件 流し・洗面台改修 2件

18. 就労の充実について（令和4年度の状況）

- (1) 高齢者雇用就労の相談窓口の有無 ① あり ② なし
 ある場合は担当部署名 西東京市生涯現役応援協議会
- (2) シルバー人材センター登録者数 1,133 名
 うち就業者数 984 名 就業率 86.8 %
- (3) シルバー事業、年間事業総額 489,753,046 円
 うち自治体発注額 301,323,043 円
- (4) 貴自治体で行っている、高齢者の就労対策事業がありましたらご記入ください。
 なし

19. 高齢者の所得状況について

介護保険第1号保険者の介護保険料 段階別人数（令和3年4月1日現在）

段階	特別 徴収	普通 徴収	合計	所得区分など	保険料 (年額)
第1段階			9,565	世帯全員が非課税で、本人の年金収入とその他合計所得金額が80万円以下の方	20,300
第2段階			4,058	〃 合計所得が120万円以下	28,300
第3段階			3,564	〃 第1段階又は第2段階に該当しない方	45,000
第4段階			5,856	世帯の誰かに住民税課税されていて、本人の合計所得金額が80万円以下の方	63,900
第5段階			5,324	世帯の誰かに住民税課税されていて、本人の合計所得金額が80万円より高い方	72,600
第6段階			5,690	本人が住民税課税 合計所得金額が120万円未満	83,600
第7段階			7,584	〃 120万円以上 210万円未満	90,800
第8段階			4,132	〃 210万円以上 320万円未満	109,000
第9段階			1,646	〃 320万円以上 400万円未満	119,900
第10段階			975	〃 400万円以上 500万円未満	127,200
第11段階			499	〃 500万円以上 600万円未満	130,800
第12段階			348	〃 600万円以上 700万円未満	134,400
第13段階			220	〃 700万円以上 800万円未満	138,100
第14段階			170	〃 800万円以上 900万円未満	141,700
第15段階			131	〃 900万円以上 1,000万円未満	145,300
第16段階			591	〃 1,000万円以上 2,000万円未満	159,900
第17段階			336	〃 2,000万円以上	167,200
合計			50,689		

貴自治体独自の介護保険利用料の減免措置はありますか。

- (a) ある (b) ない

20 要介護老人の状況について

もし、段階別の人数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

(1) 認定者及び介護保険料内訳人数（令和5年4月1日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1段階	337	254	955	630	572	569	402	3,719
第2段階	137	129	331	177	159	168	113	1,214
第3段階	128	91	218	171	141	140	78	967
第4段階	156	101	315	189	148	133	90	1,132
第5段階	109	65	226	135	87	71	52	745
第6段階	83	64	186	104	86	107	52	682
第7段階	185	98	339	213	168	131	89	1,223
第8段階	77	53	166	91	65	53	29	534
第9段階	20	14	59	34	24	22	15	188
第10段階	11	10	21	13	11	12	5	83
第11段階	5	2	11	9	3	5	2	37
第12段階	2	2	666	8	2	1	3	24
第13段階	1		5	2	1	1	1	11
第14段階	36	36	36	4	36			16
第15段階	2	3	3	2	2	1	1	148
第16段階	8	2	9	10	11	14	11	65
第17段階	3	4	11	13	8	3	2	44
合計	1,267	895	2,864	1,805	1,491	1,431	945	10,698

(2) 介護保険在宅利用者 保険料段階別人数（令和5年4月1日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1段階	92	106	799	570	391	302	186	2,446
第2段階	41	57	277	152	109	77	51	764
第3段階	39	31	184	144	92	78	33	601
第4段階	33	44	243	164	122	106	58	770
第5段階	27	22	180	119	76	47	42	513
第6段階	18	26	151	94	62	69	26	446
第7段階	48	29	275	190	137	79	58	816
第8段階	20	22	127	80	51	38	17	355
第9段階	4	6	40	27	17	13	8	115
第10段階	3	2	19	10	8	8	4	54
第11段階	2	1	7	8	3	3		24
第12段階		1	6	7			3	17
第13段階	1		5	2	1	1	1	11
第14段階	1	2	1	3	2			9
第15段階		1	2	2	2	1	1	9
第16段階	2	2	9	7	9	10	9	48
第17段階	1	2	9	13	7	1	1	34
合計	332	354	2,334	1,592	1,089	833	498	7,032

(3) 介護保険施設利用者人数（令和5年4月1日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1段階			14	22	159	244	175	614
第2段階			5	9	46	82	53	196
第3段階			2	7	36	54	35	134
第4段階			2	3	19	25	22	71
第5段階			1	2	10	16	5	34
第6段階			2	2	16	34	16	70
第7段階			2	6	22	42	21	93
第8段階				2	6	14	9	31
第9段階					2	3	5	10
第10段階							2	2
第11段階								
第12段階								
第13段階								
第14段階				1	1			2
第15段階						1		1
第16段階				1		5		6
第17段階					1	1	1	3
合計			28	55	320	526	344	1,273

21. 介護保険料収納状況 令和2年度の普通徴収の収納状況（%）

段階	第1	第2	第3	第4	第5	第6
収納状況%						
段階	第7	第8	第9	第10	第11	第12
収納状況%						
段階	第13	第14	第15	第16	第17	合計
収納状況%						96.2 %

段階別の収納状況の記入はなかった。

22 後期高齢者 所得別男女人数 (令和3年4月1日現在)

旧ただし書き所得(円)	人 数(人)				年金天引きの有無	
	男 女	人 人	計	人	有 無	人 人

旧ただし書き所得別 人数 年金天引きの有無 一切記入なし

23 自殺者年代別男女別人数 (令和4年度)

	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男性	1	1	4	3	6	3	3	0	21	
女性	0	2	2	1	3	2	0	2	12	
合計	1	3	6	4	9	5	3	2	33	

24 孤独死者 (自宅内で死亡した事実が死後判明に至った1人暮らしの人) について
年代別男女別人数と要因 (令和2年度) (新設)

		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男 性	男性合計	0	2	1	6	9	13	1	32
	病死	0	2	0	1	6	8	1	18
	自殺	0	0	0	0	0	0	0	0
	事故死	0	0	0	0	0	1	0	1
	不明	0	0	1	5	3	4	0	13
女 性	女性合計	0	0	0	0	1	3	1	5
	病死	0	0	0	0	0	3	1	4
	自殺	0	0	0	0	0	0	0	0
	事故死	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	1	0	0	1
総計		0	2	1	6	10	16	2	37